

日医総研ワーキングペーパー

「在宅医療の提供と連携に関する実態調査」

訪問看護ステーション調査

No.188

2009年3月24日

日本医師会総合政策研究機構

野村 真美 出口真弓

「在宅医療の提供と連携に関する実態調査」訪問看護ステーション調査

日本医師会総合政策研究機構 野村真美 出口真弓

<研究協力者> 佐藤和孝 小久保真由

キーワード

- ◆ 訪問看護ステーション
- ◆ 24時間対応体制
- ◆ 医療保険
- ◆ 介護保険
- ◆ 主治医との連携
- ◆ ケア・カンファレンス

ポイント

- ◆ 全国の訪問看護ステーションの管理者を対象に、運営体制や在宅医療に関する連携などの現状と課題を把握するため、アンケート調査を行った(対象 2,693 事業所、有効回答は 1,098 事業所で有効回答率は 40.8%)。(P. 1)
- ◆ 24 時間の対応が期待されている訪問看護ステーションにおいて、24 時間対応体制加算の届出は 73.0% (802 事業所) で、63.5% (697 事業所) が算定していた。24 時間体制や緊急時の加算の届出を行っている事業所の 74.7%が、「看護職員は増員せずローテーションによる体制づくりをした」と回答しており、「看護職員を増員した」は 12.6%に過ぎなかった。(P. 10-P. 12)
- ◆ 2008 年度診療報酬改定で新設された医療保険請求上の加算の算定率については、「退院支援指導加算」が 25.5%、「在宅連携指導加算」が 16.7%、「在宅緊急時等カンファレンス加算」が 13.0%であった。算定ありの事業所では、ケアの質や日常的な連携の改善など一定の効果がみられた。(P. 19-P. 24)
- ◆ 主治医との連携については、約 8 割の事業所がうまくいっていると感じていた。一方で、約 2 割の事業所では連携不足感を持っており、その主な背景として、①病院医師との連絡の難しさ、②訪問看護指示書のやりとりや訪問看護への理解、③多忙な医師への遠慮、などが挙げられていた。(P. 27-P. 31)
- ◆ 提供上の課題については、「利用者の自己負担を抑えるため、サービス(訪問看護の提供)を制限することがある」(37.2%)、「カンファレンス等の時間が取りにくい」(28.1%)等が挙げられ、地域による課題の違いがみられた。(P. 37-P. 38) また、運営上の課題では、「看護職員の確保」が 67.0%を占めていた。(P. 39-P. 40)
- ◆ 地域の在宅医療が充実するために必要な項目として、「訪問看護従事者の人材育成」(69.0%)、「入院患者の在宅医療への円滑な移行」(64.7%)「24 時間体制に協力可能な医師の存在」(63.6%)が挙げられた。(P. 41)

はじめに

今後ますます少子高齢化が進む中、在宅医療の進展は、地域医療の重要な課題のひとつである。地域の在宅医療活動において、訪問看護ステーションは高齢化社会の到来に備えるべく、1991年の老人保健法改正により創設された。在宅医療というチーム医療の一員として、病気や障害を持つ人が住み慣れた地域の生活の場へ訪問し、主治医の指示のもとで、適切なケアを通して療養生活の支援を行っている。一方で、在宅医療を行う診療所や地域の介護保険事業所や地域包括センターなど、基盤整備の途上である実情から鑑みて、サービス提供や連携において様々な課題を抱えているものと推察される。

そこで、在宅医療を行う診療所などと密接な連携をとり、地域において在宅医療を支える重要な役割を担っている訪問看護ステーションの活動状況や、主治医をはじめとする連携に関する課題の把握を行い、広く在宅医療関係者を取り巻く環境の整備改善に資することを目的として本調査を行った。この調査が今後の地域における在宅医療の推進の一助になれば幸いである。

末筆ながら、業務多忙のなか本調査にご回答をいただいた多数の事業所管理者様に心から感謝申し上げます。

2009年3月

研究員 野村 真美

研究員 出口 真弓

<研究協力者>

研究員 佐藤 和孝

小久保 真由

目次

1. 調査の概要.....	1
(1) 調査目的.....	1
(2) 調査方法.....	1
(3) 回収状況.....	1
2. 調査結果.....	2
(1) 訪問看護ステーション事業所の概要.....	2
(2) 事業所の運営体制.....	13
(3) 利用者の状況.....	15
(4) 医療保険請求上の各種加算の算定とその影響.....	19
(5) 連携状況.....	27
(6) 課題.....	37
(7) 調査のまとめ.....	42
(8) 考察.....	44

参考資料

1. 集計結果.....	集計表 1
2. 訪問看護ステーション調査票.....	調査票 1
3. 訪問看護の動向.....	参考資料 1